

総合研究大学院大学教育研究評議会（第52回）議事要旨

平成30（2018）年3月19日（月）13時30分～15時30分
一橋講堂特別会議室（学術総合センター1階）

（審議事項）

1. 平成30年度に係る年度計画（案）について

評議員より、資料に基づき、平成30年度の年度計画について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

2. 平成30年度経営協議会委員予定者について

議長より、資料に基づき、平成30年4月に改選となる経営協議会委員の候補者について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

3. 学則の一部改正について

評議員より、資料に基づき、学則の一部改正（（1）機構等法人等が設置している施設等の名称等の変更に伴う改正（第17条第1項関係）及び（2）ジョイント・ディグリーによる学位記に関する改正（第41条の2関係））について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

4. 学位規則の一部改正について

評議員より、資料に基づき、学位規則の一部改正（（1）学位記の様式を変更し、基盤機関において研究指導を受けた旨の付記を追加する（先導科学研究科を除く）、（2）博士論文審査及び学位論文の公開等に係る書類の様式を学長裁定により統一する、（3）学位授与後に博士論文全文の公開に代えて要約を公開することの可否について判断する機関を「研究科長」から「専攻委員会」に変更する）について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

5. 全学教育委員会規則の一部改正について

評議員より、資料に基づき、全学教育委員会規則の一部改正（専攻選出委員の定義を「専攻長又は専攻から選出された教員」に変更する）について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

6. 国立大学法人総合研究大学院大学年俸制適用職員給与規則の制定について

評議員より、資料に基づき、年俸制の適用を受ける職員の給与に関し必要な事項を定める規則の制定について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

7. 国立大学法人総合研究大学院大学テニュアトラック制度に関する規則の制定について

評議員より、資料に基づき、先導科学研究科におけるテニュアトラック制度に関し必要な事項を定める規則の制定について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

8. 国立大学法人総合研究大学院大学教員の任期に関する規則の一部改正について

評議員より、資料に基づき、テニュアトラック制度に関する規則の制定に伴い、任期を定めて雇用することのできる教員の分野を廃止し、職位に准教授及び講師を追加する旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

9. 総合研究大学院大学客員教授、客員准教授、客員講師及び客員助教の称号に関する規則の一部改正について

評議員より、資料に基づき、自然科学研究機構アストロバイオロジーセンターとの間に連携大学院協定を締結し、アストロバイオロジーセンターの研究者に客員教員の称号を付与し、本学の学生の研究指導を行うことを可能とするため、客員教員に関する規則を改正する旨の説明があり、審議の結果、

原案のとおり承認された。

10. 東京ブランチの設置及び組織再編に伴う諸規則の整備について

評議員より、資料に基づき、東京都港区に法人の従たる事務所（東京ブランチ）を置くこと及びそれに伴う関連規則の改正及び新規制定について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

11. 名誉教授について

文化科学研究科、物理科学研究科、高エネルギー加速器科学研究科、複合科学研究科及び生命科学研究所より、資料に基づき、各研究科教授会における名誉教授候補者（14名）の審議状況及び推薦理由の説明があり、審議の結果、14名全員について名誉教授の称号を授与することが承認された。

（報告事項）

1. 平成30年度予算案の伝達について
2. 平成30年度学内当初予算（案）について
3. 特別教育プログラム実施規程の一部改正について
4. 学位授与状況について
5. 新ロゴマークの使用について
6. 先導科学研究科と国立台湾大学生物資源農学院との学術交流協定の更新について